

2026 年 9 月 30 日

各位

リョーサン菱洋ホールディングス株式会社

(東証プライム 167A)

リョーサン菱洋株式会社

リョーサン菱洋、経営ビジョン実現に向けた 人的資本経営を加速

～生成 AI と HR 専門知を融合した次世代人事システムで組織力を進化～

エレクトロニクス商社のリョーサン菱洋ホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：中村 守孝）およびリョーサン菱洋株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：稲葉 和彦）（以下総じて「リョーサン菱洋グループ」）は、経営統合効果の最大化およびさらなる事業成長のための実行力強化の一環として、“人材育成”に重きを置いた人事評価制度の運用において生成 AI を活用したマネジメントの高度化に取り組んでいます。本取り組みには、組織・人事コンサルティングを専門とするクレイア・コンサルティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：草間 徹、以下「クレイア」）が開発した目標分析アプローチを元に、生成 AI と HR 専門知を組み合わせた目標分析ツールを活用しています。

本取り組みを継続し、管理職と担当者による目標設定、計画策定のスキルを向上させ、事業戦略の組織実行力を高めていきます。

■ 本取り組みの意義と背景

人的資本経営は、企業の持続的成長と社会価値創造の両立に欠かせない経営基盤です。リョーサン菱洋グループは、2024 年 4 月の経営統合を機に、「人の成長が組織を進化させ、社会への貢献を拡大する」という信念のもと、人材を最重要資産と位置づけた経営変革を推進しています。また、産業を支える半導体や AI、産業 DX などの先端技術を扱うリョーサン菱洋グループにとって、テクノロジーによる人と組織の可能性の最大化は、お客様への価値提供力を高め、社会課題解決に貢献するための必須戦略です。

統合によって事業や組織の規模が飛躍的に拡大したため、経営戦略を現場の具体的な目標に落とし込み、組織全体による戦略実行力の強化の必要性が高まりました。従業員数の大幅な増加に伴い、より効率的かつ網羅性の高いマネジメント手法が不可欠です。こうした課題に対し、リョーサン菱洋グループは生成 AI を積極的に導入しました。日々のマネジメントの質が表れる「目標設定」に着目し、テクノロジーと人の知見を掛け合わせた新たな人事システムの構築に挑戦しています。

■ 本取り組みの内容

本取り組みでは、約 1,100 名の従業員が設定した個人目標をクレイアの HR 専門知に基づく分析設計を活用し、15 の観点（組織目標との連動性、難易度の妥当性、アクションプランの的確度など）に分解して生成 AI で多角的に分析しました。分析結果から観点別・組織別に、特徴的な傾向を可視化し、経営層や人事部門がこれまで経験や対話を通じて培ってきた問題意識と照合しながら、組織力強化に向けた重点課題を明示しました。従来は属人的になりがちだった人事評価制度に、生成 AI を活用した客観的分析と専門的な解釈を組み合わせ、目標達成のための状況分析など各個人の目標設定内容の現状を数値化して改善に活用することで、人材育成につなげ、組織全体の戦略実行力を高めています。

■ 今後の展望

今回の分析では、組織ごとの特徴的な傾向を把握するとともに、15 の観点において質の高い目標設定事例を抽出できました。これらの好事例を目標設定ガイドに追加し、組織全体の評価プロセスにおける目標設定・管理の質を高めていきます。

リョーサン菱洋グループでは、『分析→好事例の抽出→ガイドへの反映→目標の見直し→次年度の再分析』という改善サイクルを実行します。目標設定やマネジメントのあり方がどのように変化しているかを定量的に追跡し、組織力・マネジメント力の継続的な向上を図っていきます。また、本取り組みで得られた知見やシステムを、将来的には配置、育成など人事領域全体に展開し、真の意味での「人的資本経営」を実現してまいります。従業員一人ひとりが成長し、能力を最大限発揮できる環境の整備によって、お客様への価値提供力を高め、経営統合の効果を最大化し、ビジョンとして掲げる「社会に必要とされる企業」への進化を加速します。

■ リョーサン菱洋ホールディングス 人事部長 五月女 順一のコメント

今回導入した新たな人事制度は、統合したリョーサン菱洋グループにおいて、『会社の成長に貢献する人材育成制度』を目指して設計しました。組織目標に紐づく各個人の目標を設定し実行する中で、成長を支援する評価制度として機能させるために、クレイア様の専門知と弊社が事業の柱として注力している生成 AI を組み合わせた仕組みを導入しました。この運用を行うことで、新しい人事制度が有効に機能し、最終的に企業価値向上につなげていきたいと考えています。

■ クレイア・コンサルティングについて [クレイア・コンサルティングオフィシャルサイト](#)

クレイア・コンサルティングは、米国の大手コンサルティングファームであるアーサー・アンダーセンの組織・人事チームのメンバーが 2002 年 7 月に独立・創業した、組織・人事領域を専門とする経営コンサルティングファームです。20 年以上にわたり、国内上場企業を中心に、様々な業界の大手企業に対し、人事戦略、人事制度改革、人材育成、組織開発、M&A・組織再編に伴う人事課題など、企業の持続的な成長を支える組織・人事領域の変革を支援しています。

経営方針や事業戦略を踏まえた人材マネジメントの仕組みづくりから、制度の導入・運用、定着、改善までを一貫して支援することを強みとし、最先端かつ実効性のあるソリューションを提供しています。近年は、組織・人事領域における専門知とデータ分析・AI などのテクノロジーを組み合わせ、人的資本経営の高度化やマネジメント力向上、クライアントの企業価値向上に向けた支援にも取り組んでいます。クレイア・コンサルティングは、組織・人事の変革を通じて、企業の成長と働く人々のやりがいの向上に貢献します。

■ リョーサン菱洋グループについて

リョーサン菱洋グループは、半導体、AI、IT、産業 DX などの領域で、単なる製品の販売にとどまらず、お客様の事業成長のための支援を提供するエレクトロニクス商社です。2026 年 4 月 1 日に、事業会社であるリョーサンと菱洋エレクトロの統合により、両社の強みを結集し、新たなスタートを切りました。

『お客様のニーズにお応えし 社会に必要とされる企業になる』をビジョンに掲げ、目の前のお客様はもちろん、その先にいるエンドユーザー様までを「お客様」と捉えています。リョーサン菱洋グループは、お客様の課題解決を通じて、IT 産業のさらなる発展に寄与し、社会への貢献を目指します。

<持株会社>

社 名 : リョーサン菱洋ホールディングス株式会社
代 表 : 代表取締役社長執行役員 中村 守孝
設 立 日 : 2024 年 4 月
資 本 金 : 15,000 百万円

<事業会社>

社 名 : リョーサン菱洋株式会社
代 表 : 代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦
事 業 内 容 : 半導体や電子部品の販売および製造
IT 機器や付随するシステムの販売、製造および構築
設 立 日 : 1953 年 11 月
資 本 金 : 17,690 百万円
U R L : ▶[リョーサン菱洋オフィシャルサイト](#)



本件に関するお問い合わせ

リョーサン菱洋ホールディングス株式会社 企画本部 広報部
TEL : 03-3546-6331 Mail : pr@rers-grp.com